

こども
今年はうま年!

給食だよ!

1月号



あけましておめでとうございます

ふゆやす
冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。昔から「一月往ぬる二月逃げる三月去る」といわれてきたように、年度末に向けて月日が流れるのを早く感じる時期です。風邪やインフルエンザも流行していますので、体調管理にはより一層気をつけて、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。



うまのように野菜をたっぷり食べよう!



箸をうまく使いこなしてきれいに食べよう!



よく味わってうまいを感じよう!



ひゅうがしがっこくゅうしょく
日向市学校給食センター

地元の恵みを味わう食育授業

日向市 ブルーベリー茶葉 & 完熟へべす

11月18日、塩見小学校において、ブルーベリー茶葉を生産している「塩見まちづくり協議会」とへべす生産者の「黒木公作さん」をお招きし、食育授業を実施しました。子どもたちは、生産者の方から食材が育つまでの工夫や想いを聞き、食べ物の大切さや地元の食材の魅力について学びました。



へべす農家 黒木公作さん

授業の後には、交流給食会を開き、ブルーベリー茶葉を使った手作りふりかけと、完熟へべすを使った完熟へべすチキンを味わいました。



↑ブルーベリー茶葉の手作りふりかけ



交流給食会の様子

生産者の方と一緒に食事をすることで、食材への感謝の気持ちがさらに深まり、子どもたちの笑顔があふれる時間となりました。給食センターでは、地域の食材を給食に取り入れ、生産者と触れ合うことで感謝の心を育て、日向市の良いところに気付き、ふるさとを愛する心を育てていきます。

お年玉はもちだった!?

お正月は、普段より日本文化を感じる機会が多かったのではないか。さて、子どもたちにとって、お正月の楽しみといえばお年玉。新年を祝って、大人から子どもへお小遣いを渡す風習です。もともとは、お正月の「歳神様(年神様)」にお供えした「もち」を、歳神様からの贈り物として分け与えたことが始まりとされ、「年玉」とは「歳神様の魂」を意味します。

